

## 協会通知

# 平成30年度 「ドライブレコーダー等安全機器」助成金受付開始

一般社団法人鳥取県トラック協会

### 1. 申請受付期間

#### (1) 1次受付期間 平成30年6月1日～平成30年6月29日

予算オーバーの時は、予定機数に比率（総申請数分の各申請数）を掛けて助成数を決定します。（1機未満切捨て、**但し最低数は1機**）

但し、1事業者1機で予算オーバーする場合は、平成29年9月のアンケート提出者を優先し、その後、先着順とする。

#### (2) 2次受付期間 平成30年7月2日～平成30年12月25日

1次受付で予算に余裕がある場合のみ受け付けます。（先着順受付）

予算枠をオーバーした場合は、申込受付を終了します。

**\*申請は、必ず導入を決定されている場合のみ提出して下さい。**

### 2. 申請対象者

(1)平成30年4月1日から平成31年1月31日の間に、**新品機器を購入**または**リース**あるいは**割賦販売**で装着する会員事業者で、その際の導入費用（含む取付費、除く消費税）に対し助成を行う。

### 3. 対象装置・車両

(1)ドライバーの安全運転意識の高揚に効果のある**ドライブレコーダー**（映像や走行に関するデータを記録する機能を有する車載器と解析ソフト等事務所機器）で、**（公社）全日本トラック協会が認めたもの**とする。（別表の通り）

(2)車載器を取り付ける車両は、会員事業者が使用する車両で、かつ使用の本拠の位置が鳥取県内の営業用（緑ナンバー）貨物自動車であること。

### 4. 助成金額・予算枠

#### (1)助成額（1機当たり）

ドライブレコーダーの**導入費用の2分の1（一体型は4分の1）**で限度額は、次のとおりとする。ただし、千円未満は切捨てとする。

##### ①車載器1機当たり70,000円

内訳は、鳥ト協で50,000円を限度とし、全ト協で機能に応じて「簡易型」、「標準型」はゼロ、「運行管理連携型」は2万円を助成する。

**ただし、国へ補助金を申請された機器は、全ト協助成金は交付がありません。**

##### ②事務所機器1機当たり50,000円（1会員事業者1機のみ）

鳥ト協助成のみで解析ソフト及びカード読込機器でインストール費用等は除く。また、EMS用機器（デジタコ）助成金との併用は出来ません。

**注意** 事務所機器の助成金の有無は、鳥ト協へ事前にご確認ください。

#### (2)予算枠鳥ト協375万円・全ト協130万円

各会計の予算の関係で片方みの助成となる場合もあります。

### 5. 鳥ト協の助成上限台数（1事業者）

①ドライブレコーダー（車載器）……………7台

②ドライブレコーダー（事務所機器）………1台

### 6. 申請時提出書類

①ドライブレコーダー等安全機器導入促進助成金交付申請書（様式1）

②導入する機器メーカー名・機器名称・型式・数量・金額（単価と総額、除く消費税）等が記載された見積書（写）

7. 交付決定日 平成30年7月10日（火）

ドライブレコーダー等安全機器導入促進助成金交付決定通知書をFAXで送付する

8. 実績報告期限

導入・支払完了後、2か月以内

最終報告期限：平成31年2月15日（金）

提出書類

- ①ドライブレコーダー等安全機器導入助成事業実績報告書（様式3）
- ②ドライブレコーダー等安全機器装着証明書（様式4）
- ③誓約書（ドライブレコーダー用）
- ④請求書（写）…機器のメーカー名・機器名称・型式・数量・金額（単価と総額、除く消費税）の記載があるもの
- ⑤領収書（写）…請求書と同額なもの（リース・割賦販売の場合もディーラーが発行したリース会社等の領収書が必要です）
- ⑥リース契約書等（写）…機器メーカー名・機器名称・型式・数量の記載があるもの
- ⑦割賦販売契約書（写）…機器メーカー名・機器名称・型式・数量の記載があるもの
- ⑧装着車両の自動車検査証（写）

9. 申請をされる方は、ドライブレコーダー等安全機器導入促進助成金交付要綱（次ページ又は鳥ト協ホームページに掲載）を必ずお読み下さい。

【お問合せ先】（一社）鳥取県トラック協会担当：南條 TEL：0857-22-2694

---

## ドライブレコーダー等安全機器導入促進助成金交付要綱

一般社団法人 鳥取県トラック協会  
改正 平成30年3月23日

**（目的）**

第1条 一般社団法人鳥取県トラック協会（以下「鳥ト協」という。）は、事業用トラックの交通事故ゼロを目指すため、ドライバーの安全運転意識の高揚、交通事故の減少に効果があると思われるドライブレコーダー等の導入に対して助成金を交付する。

**（対象機器）**

第2条 助成の対象となるドライブレコーダー等安全機器（以下「機器」という。）は、公益社団法人全日本トラック協会（以下「全ト協」という。）が定めた「貨物自動車用ドライブレコーダー選定ガイドライン規程」の要件を満足する機器、全ト協が機能に応じて「簡易型」、「標準型」、「運行管理連携型」、「スマートフォン活用型」として認めた次の各号に掲げる機器とする。

- ①映像や走行データを記録するドライブレコーダー車載機（以下「車載器」という。）と解析ソフト等事務所機器（以下「事務所機器」という。）とし片方だけの助成も可とする。
  - ②多機能情報端末を有する携帯電話等（以下「スマートフォン等」という。）に対応した前号の機能を有するアプリケーション。
- 2 助成の対象となる車載器、事務所機器、アプリケーションは、別表のとおりとする。
  - 3 機器の装着にあたっては道路運送車両の保安基準に抵触しないことを条件とする。

**（助成対象）**

第3条 助成の対象は、各年度の別途指定する期間に、前条の対象の新品機器を現金もしくは割賦販売での購入（以下「購入」という。）またはリースで装着する鳥ト協の会員事業者（以下「会員事業者」という。）の、その際の導入費用（含む取付費、除く消費税）に対し助成を行う。

#### (装着対象車両)

第4条 車載器を装着する車両は、会員事業者が使用する車両で、かつ使用の本拠の位置が鳥取県内の営業用（緑ナンバー）貨物自動車とする。

#### (助成金の交付額)

第5条 助成金の交付額は、次の各号のとおりとする。

ただし、国からの補助金が交付された機器に対しては助成対象外とし、助成金の合計が機器の導入費用を超えない範囲とする。

- ①第2条第1項第1号の車載機の1機当たりの助成金の交付額は、導入費用の2分の1で限度額を70,000円とし千円未満は切捨てとする。  
助成額の内訳は交付金会計で50,000円を限度とし、全ト協会計の全ト協助成額を運行管理連携型は20,000円を限度として交付する。  
ただし、国の補助金が交付された機器には、全ト協助成金は交付しない。  
また、各会計の予算枠を超過した場合は、超過した会計の助成金は支払わないものとする。
- ②第2条第1項第1号の事務所機器の1機当たりの助成金の交付額は、交付金会計のみで、導入費用の2分の1で限度額を50,000円とし千円未満は切捨てとする。
2. ドライブレコーダー機器等で、後方視野確認支援装置に相当する機能を有する一体型の場合は、ドライブレコーダー等安全機器導入促進助成金と安全装置等導入助成金との両方の助成金を交付する。  
ただし、一体型の判断は、全ト協の装置一覧のとおりとする。  
この場合の本要綱による1機当たりの助成金の交付額は、導入費用の4分の1とし、限度額は前第1項第1号および第2号のとおりとする。  
ただし、千円未満は切捨てとする。また、国等の補助金および助成金の合計が機器の導入費用を超えない範囲とする。

#### (助成の上限機数)

第6条 1会員事業者に対する助成機数は、その都度定める。

#### (交付申請)

第7条 会員事業者は、様式1の「ドライブレコーダー等安全機器導入促進助成金交付申請書」に必要事項を記入し、別途指定する日までに、鳥ト協へ申請する。

ただし、予算額に達した場合は、鳥ト協は、受付を終了するものとする。

- 2 前項の申請に必要な添付書類は、別に定める。

#### (交付決定)

第8条 鳥ト協は、前条の申請が適正であり、交付を適当と認めるときは、様式2「ドライブレコーダー等安全機器導入促進助成金交付決定通知書」により申請者へ通知する。

- 2 鳥ト協は、前項の通知に際し、必要な条件を付することができる。

#### (実績報告・助成金請求)

第9条 会員事業者は、装置の導入が完了したときは、様式3の「ドライブレコーダー等安全機器導入助成事業実績報告書（助成金交付請求書）」（以下「実績報告書」という。）および様式4の「ドライブレコーダー等装着証明書」を、別途指定する日までに、鳥ト協へ提出しなければならない。

- 2 前項の実績報告書に必要な添付書類は、別に定める。

#### (助成金の交付)

第10条 鳥ト協は、前条の実績報告書の提出があったときは、速やかに内容を審査し、適切と認めるときは、必要に応じて全ト協へ助成金交付請求を行い、全ト協より助成金が交付された後、購入およびリースによる導入とも事業者へ助成金を交付する。

#### (助成金の返還)

第11条 鳥ト協は、次の各号のいずれかに該当するときは、会員事業者に対し交付した助成金の返還を命じることができる。

- (1)この要領その他鳥ト協が定める事項に違反したとき
- (2)虚偽その他不正な手段により助成金の交付を受けたとき

- 2 前項の規定により返還を命じられた事業者については、鳥ト協が行う助成事業すべてに係る申請は、原則として、当分の間、これを受付又は交付決定を行わないものとする。

**(装置の処分制限)**

第12条 会員事業者は、交付対象となった装置が装着の日から起算して1年を経過するまでの期間は、譲渡、交換、廃棄、他用途への転用、貸付又は担保に供してはならない。  
ただし、あらかじめ鳥ト協の承認を得た場合はこの限りではない。

**(その他必要な事項)**

第13条 助成金の交付を受ける事業者は、鳥ト協の求めがあった場合、原則として、導入した機器で得られたヒアリハット映像および事故映像の提供に可能な限り協力するものとする。

**(その他必要な事項)**

第14条 この要綱に定めるもののほか、助成金の交付に関するその他の必要事項は、鳥ト協が別に定める。  
また、全ト協の助成金については、全ト協が定めたドライブレコーダー機器等導入促進助成金交付要綱および要領も適用する。

**附則**

本要綱は平成19年5月11日より施行する。  
平成20年7月10日一部改正（平成20年7月10日施行）  
第2条第1項・第2項、第5条  
平成22年7月7日一部改正（平成22年7月7日施行）  
第5条第1項・第2項  
平成23年6月21日一部改正（平成23年6月21日施行）  
第2条第1項第1号・第2号・第3項、第3条、第5条第1項第1号・第2号・第3号、第9条  
平成24年6月29日一部改正（平成24年6月29日施行）  
第2条第1項・第2号・第2項、第3条、第5条第1項第1号・第2号・第3号、第7条第1項、  
第9条第1項、第10条、第11条、第12条  
平成25年5月13日一部改正（平成25年5月13日施行）  
第1条、第3条、第5条第1項第1号  
平成26年3月18日一部改正（平成26年4月1日施行）  
第5条第2項  
平成29年3月22日一部改正（平成29年4月1日施行）  
第2条、第5条第1項・第3項、第9条、第11条、第12条  
平成30年3月23日一部改正（平成30年4月1日施行）  
第13条、第14条

**平成30年度簡易型ドライブレコーダー一覧**

平成30年4月1日現在

機器メーカー名	機器名称	型式	備考
ITSグリッド	スマーティクスアイ	PSE-3010	
	スマートアイ	PSE-1020	
		PSE-7010	
青木製作所	フルタイムHDドライブレコーダー	AMEX-A04HDTR	
	フォーマットフリー・2カメラ対応ドライブレコーダー	AMEX-A05TR	
アサヒリサーチ	Driveman TR-1	TR-1	
	Driveman GP-T1	GP-T1	
	Driveman T1080GS	T1080GS	
	Driveman T1080s α	T1080s α	
綾瀬設備工業	CAR DVR NEXT V2X	NEXT V2X	
	CAR DVR ST-102DA	ST-102DA	
アヤリーシステム	ドライブレコーダー「DIMO」	TM-201A	
アルファ・デポ	単眼タイプドライブレコーダー	VD-1500G8	
		VD-1500MG Pro	

アルファ・デポ	2カメラタイプドライブレコーダー	VD-1600HD Pro	※標準は1カメラ
		VD-7000W Pro	
	業務用2ch対応ドライブレコーダー	VD-8500WHG Pro	
イーテック	JANUS	GN-100	※WiFi対応
		GW-200	
	NEXTV2 HD	N-2HD	
エコモット	PDrive	MVTZ-100	
		MVTZ-100NET	※別途通信契約要
NPシステム開発	ドライブレコーダー 本体	NDR-200	
エフ・アール・シー	FOCUSAVOR	FC-77DRT	
		FC-708DRT	
エムアンドケイ	風神雷神	FU-JIN, RAIJIN	
クリューシステムズ	UVC1000	UVC1000-3G-WRG	※別途専用Webサイト利用料要 (3G通信費含む)
		UVC1000-SDT-WRG	
		UVC1000-WiFi-WRG	※別途専用Webサイト利用料要
ケイティアール	ITB-100HDH	ITB-100HDH	
コムテック	アイセーフ ジョージPro II	DC-DR350	
	アイセーフ W(ダブル)	DC-DR1000	
	i-safe simple GPS	DC-DR410(T)	
		DC-DR411(T)	
	i-safe simple2 GPS	DC-DR510(T)	
		DC-DR511(T)	
i-safe Separate	DC-DR430(T)		
JK TECH	ドライブレコーダー	S-2500	
		S-3300	
ジェットイノウエ	DVR-NEO	GE-12GPS	
	TEAM SMART RECORDER	JSN-02GPS	
		592872 TSR-T1	
		592803 TSR-T2	
		TSR-T3GPS	
シルバーアイ	2カメラセパレートドライブレコーダー	DR-1200J	
	ドライブレコーダー	DR-210WH	
		STM-101	
		STM-102	
セラヴィ	ドライブレコーダーCARPA-10H	CARPA-10H	
	ドライブレコーダーCARPA-11H	CARPA-11H	
セルスター工業	Dvr-GALUDA	TR-17	
		TR-250	
		TR-260	
		TR-290	
	ドライブレコーダー	TR-350	
		TR-360	
		TR-390	
		TR-570	
		TR-610	
		TR-670	
		TR-690	
匠技研	ドライブレコーダー	TK-V2-HD1	
TCL	スマートレコ HD+	WHSR-3219	
	スマートレコTouch Urban	WHSR-3619	
	スマートレコTouch i	WHSR-4109	
トム通信工業	ドライブレコーダー	TM-V731A12-T1	
日商エレクトロニクス	くるま-i	MVT-100NET	
日本ビューテック	1カメラ用ドライブレコーダー	VF-DVR-001	
	小太郎4ch	VHR-400M	

ノーティス	リスク分析型ドライブレコーダー	LNP-1000	
ピー・エス・ディー	DRIVE-ONE HD-T	DRIVE-ONE HD-T	
	DRIVE-ONE MINI-T	DRIVE-ONE MINI-T	
ビューテック	FirstView	V1HD	
富士ソフト	B8HD	B8HD	
	B8HD2	B8HD2	
ホワイトハウス	スマートレコ	WHSR-231	
	スマートレコHD	WHSR-321	
ユピテル	トラック法人専用ドライブレコーダー	BU-DR R605T BU-DR HD630T	
レコディアジャパン	レコディアUシリーズ(1チャンネル)	U1HD-T	
	レコディアUシリーズ(2チャンネル)	U2HD-T	
	レコディアVシリーズ(1チャンネル)	V1HD-T	
	レコディアVシリーズ(2チャンネル)	V2HD-T	
ワーテックス	XDR-2CAM-KG	XDR-2CAM-KG-B	
	XDR-55KG	XDR-55KG-B	
	XDR-66KG	XDR-66KG-B	
	XLDR-501G&E	XLDR-501G&E-B	
	XLDR-ADAS	XLDR-ADAS-B	
		XLDR-ADAS-IR-B	
		XLDR-ADAS-R-B	
	XLDR-L2	XLDR-L2KG-B	
		XLDR-L2KG-IR-B	
XLDR-L2KG-R-B			

## 平成30年度標準型ドライブレコーダー一覧

平成30年4月1日現在

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタコ 一体型	備考
アイ・シー・エル	ドライブレコーダー	IDR-1100		※ビューアソフト別売 ※「IDR-1100C」はシガーソケットタイプなので選定対象外
		IDR-1200		※別途専用ソフト要
		IDR-2100		※ビューアソフト別売
市光工業	SAFETY VISION	STR-100		
	ドライブレコーダー一体型7型液晶モニター	STR-200N		※別途専用ソフト要
エルモ社ファイン フィットデザイン カンパニー	Tough More-Eye	THD-102T		
		THD-402T		
	Tough More-Eye S	THD-403S		
KYBトロンデュール	クルマメ	DRE-120		
		DRE-401		※別途解析ソフト要
光英システム	ドライブレコーダーK110	K110		
コムテック	アイセーフ ジョージPro II	DC-DR350-DR0P-006		
JK TECH	ドライブレコーダー	S-DBX		
シルバーアイ	ドライブレコーダー	STX-001		
タカラ物流システム	ドライブレコーダーTBR	TBR-200		
デンソーテン	OBVIOUSレコーダー	DRU-3022(S)		※専用ソフト 「画像解析ソフト」使用時に対応
		DRU-3023(S)		
		DRU-4010(S)-DR		
		DRD-4020(S)-DR	自TD II-36	※ドライブレコーダー管理ソフト要 (エコ安全運転支援ソフト無し)
		DRU-5010(S)-DR		
DRD-5020(S)-DR	自TD II-64			
東海クラリオン	2カメラ通信ドライブレコーダー	CL-2CM		
	GPS搭載8カメラドライブレコーダー	CL-8CM		
		CL-8CM II		※カメラ別途購入要 (複数種から選択)

東海クラリオン	安全運転支援機能+ドライブレコーダ	DS-3002J		
		DS-5012J		
ドライブレカメラ	WITNESS-LIGHT II	WN-LIGHT2		
	WITNESS-LIGHT II-G	WN-LIGHT2-G		
日本ヴェーテック	録太郎-8HD	VHR-801HD		※カメラ・SSDは別途購入要 (複数種から選択)
ノーティス	リスク分析型ドライブレコーダー	LNP-1000-SP1		※「映像クリップソフト(Stn)」 使用時に対応
パイオニア	ドライブレコーダー	ND-DVR30-B		
フタバシステム	ドライブレコーダーF-Drive	H720		
矢崎エナジーシステム	YAZAC-eye2	YEYE2ホンタイTR		
	YAZAC-eye2L	YEYE2LホンタイTR		
ユピテル	トラック法人専用ドライブレコーダー	BU-DR R615T		
		BU-DR HD635T		
ワーテックス	XDR-2CAM-HG	XDR-2CAM-HG-B		
	XDR-55HG	XDR-55HG-B		
	XDR-66HG	XDR-66HG-B		
	XLDR-801	XLDR-801-B		

## 平成30年度運行管理連携型ドライブレコーダー一覧

平成30年4月1日現在

機器メーカー名	機器名称	型式	デジタル一体型	備考	
アイ・シー・エル	ドライブレコーダー	IDR-1100M		※デジタル連動(いすゞ自動車製)MIMAMORI(自TD II-6または-44)要	
		IDR-1200M			
ITSグリッド	スマートアイ	PSE-1010			
	スマーティクスアイ	PSE-3010A		※別途解析ソフト契約必要	
あきば商会	タコドラ	MAS-A1DR	自TD II-28		
市光工業	通信機能付きドライブレコーダー一体型7型液晶モニター	STR-200T		※別途専用ソフト要、通信契約要	
NPシステム開発	ドライブレコーダー	NDR-200P			
		NDR-180P		※別途専用ソフト要	
	ドライブレコーダー本体	NDR-210P			※後退時バック映像切替録画対応
		NET-380	NET-580	自TD II-48 自TD II-49	※別途専用ソフト要
エムモビリティ	SKYEYEDMS	RYKCC-101		※別途クラウド契約要	
		RYK-CC201	自TD II-67		
エルモ社ファインフィットデザインカンパニー	Tough More-Eye S	THD-403N			
クリューシステムズ	UVC1000	UVC1000-3G-WRG-S		※別途専用Webサイト利用料要(3G通信費含む)	
		UVC1000-SDT-WRG-S		※別途専用Webサイト利用料要	
		UVC1000-WiFi-WRG-S			
光英システム	ドライブレコーダK100	K100		※別途 自TD II-14およびK250との組み合わせが必要	
コムテック	アイセーフ W(ダブル)	DC-DR1000-DR0P-007		※デジタル(自TD II-3、自TD II-8)と連動可	
データ・テック	SRVvideo	M68			
	SRDigitacho+	M603DR(M603+M608)		※デジタル(M603 自TD II-11)とのセット	
	SRVDigitacho	M610	自TD II-27		
	SRVDigitacho N	M612	自TD II-37	※別途専用ソフト要(クラウドサービス利用可)	
	SRConnect	M619	自TD II-54		

デンソー	ドライビングパートナー	DDD-100-DR	自TD II-18	
	ドライブレコーダー	DN-PRO III		※Microsoft EXCEL要
	DN-magic PREMIUM/D	FV71D1WDD	自TD II-53	※カメラ別途購入要 (複数種から選択)
デンソーテン	G500Lite	DRU-T500		※DCM-T500、ICR-T500を あわせて購入していることを確認
	OBVIOUSレコーダー	DRU-3022(E)		※専用ソフト 「エコ安全運転支援ソフト」 使用時に対応
		DRU-3023(E)		
		DRU-4010(E)-DR		
		DRD-4020(E)-DR	自TD II-36	
		DRU-5010(E)-DR		※ドライブレコーダー管理ソフト およびエコ安全運転支援ソフト要
DRD-5020(E)-DR	自TD II-64			
東信電気	クピレ	DT-1		
ドコモ・システムズ	docoですcar 通信型ドライブレコーダー	THD-501DS		
トム通信工業	ドライブレコーダー	TM-V740A01		
ドライブ・カメラ	Witness III	WN-WITNESS3		
	WITNESS-LIGHT III	WN-LT3		
	通信型ドライブレコーダー SAMLY	SY-SAMLY		※別途クラウドサービス契約必要 通常セット型式(SY-SAMLY-G)、 モバイルアイ連動セット型式(SY- SAMLY-MIG)
日本電気	くるみえドライブレコーダー (SD型)	F100-000005-K02		※別途インターネットサービス契約 必要
	くるみえドライブレコーダー (通信型)	F100-000005-K04		
ノーティス	リスク分析型ドライブ レコーダー	LNP-1000-SP1		※「運転日報管理システム+映像 クリップソフト(Stn)」使用時に対応
パイオニア	ドライブレコーダー	TMX-DM02-VA		
ビューテック	FirstView(ファーストビュー)	V2HD		※デジタコ連動要(システック社 製DTU-1:自TD II-32)
富士ソフト	FS04DVRHMR	FS04DVRHMR		
富士通	DTS-C1D(ネットワーク型車 載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1D	自TD II-21	
	DTS-C1MD(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1MD	自TD II-23	
	DTS-C1XD(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV7100C1XD	自TD II-24	
	DTS-C1DA(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DA	自TD II-35	※別途通信契約要
	DTS-C1DW(無線LAN型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1DW	自TD II-35	※無線LAN対応 ※別途専用ソフト要
	DTS-C1MDA(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1MDA	自TD II-35	
	DTS-C1XDA(ネットワーク型 車載ステーション)ドラレコ内蔵	FV710C1XDA	自TD II-35	
	DTS-D1D ドラレコ内蔵	FV710D1D	自TD II-53	※別途通信契約要
	DTS-D1MD ドラレコ内蔵	FV710D1MD	自TD II-53	※別途通信契約要
堀場製作所	ドライブレコーダー	DRT-7300		※別途システム使用料又は 専用ソフト要
		DRT-7300A		※別途通信契約要
		DRT-7300F		
		DR-9100		
		DR-9100A		
		DR-9100C		
		DR-9100F		
	ドライブレコーダー機能 付きデジタルタコグラフ	DRT-7100	自TD II-34	※別途システム使用料又は 専用ソフト要
		DRT-7100A	自TD II-34	※別途通信契約要
		DRT-7100F	自TD II-34	
DRT-7100-S		自TD II-34		
三菱ふそう トラック・バス	エコフリートPRO-DR	QZ064680A (M602+M608)		※デジタコ(QZ064660A 自TD II-10)とのセット
メルモ	i-Reco.	IR-2000		
モバイルリンク	C-805M	SC800MS	自TD II-72	



矢崎エナジーシステム	DTG7(カメラセット)	DTG7C	自TDⅡ-58	
	YAZAC-eye2E	YEYE2EホンタイTR		
	YAZAC-eye2EL	YEYE2ELホンタイTR		
	YAZAC-eye3	YEYE3セットTR		
	YAZAC-eye3T	YEYE3TセットTR	自TDⅡ-25	
	YAZAC-eye3 Lite	YEYE3LiteセットTR		
	YAZAC-eye3 LiteLDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3LiteLDWセットTR		
	YAZAC-eye3LDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3LDWセットTR		
ワーテックス	YAZAC-eye3TLDW(車線逸脱／ふらつき運転警報機能内蔵)	YEYE3TLDWセットTR	自TDⅡ-25	
	XDR-55URG	XDR-55URG-B		
	XDR-66URG	XDR-66URG-B		
	XLDR-1001	XLDR-1001-B		※運転日報等作成のため別途EXCEL(2007以降)要

## 平成30年度スマートフォン活用型ドライブレコーダー一覧

平成30年4月1日現在

機器メーカー名	機器名称	型式	備考
パイ・アール	Recorder[レコダ]	RCD-001	専用アプリケーション